

## 令和2(2020)年夏、ワークショップはじめました。

令和7(2025)年～8(2026)年度に鷺沼駅周辺に移転・整備する予定の新しい宮前市民館・図書館を考えるために、今年度、第1回ワークショップを8月22日(土)に開催し、小学生からベテラン世代まで、26人の方にご参加いただきました。

本ワークショップは、新しい施設で行われる事業や使用ルール等の柱を定める管理運営計画をつくるために、みなさんと一緒に考えたり話し合ったりする内容となっており、全9回を予定しています。このニュースレターでは、当日のワークショップの様子やいただいたご意見をお伝えしていきます！



### 新しい施設で やってみたいことはこれだ！

今回のワークショップのテーマは「やりたいことを実現するための施設にするには？①」でした。

参加者の皆さんには、新しい施設でやってみたいことを基本計画にも示されている3つの機能(「交流」「共創」「学習」)に基づいてアイデアを出していただき、さらには、どのスペースで行うのが望ましいのかを考えていただきました。

スタッフへの質問も活発に行われ、皆さん思い思いの意見をどんどん書き出していきます。その後のグループワークにて意見の共有を行い、議論は白熱した展開に！初回のワークショップは大盛り上がりとなりました。

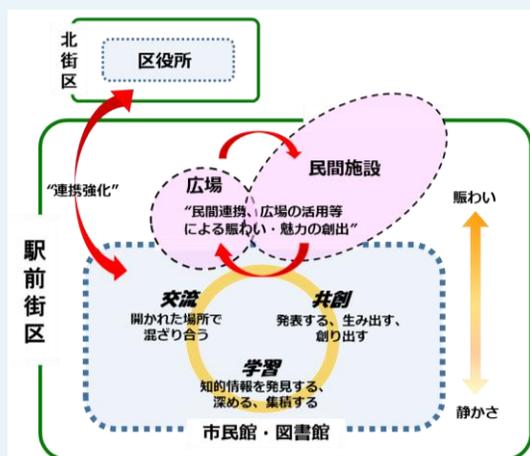
皆さんからのご意見は次のページに続きます。



### 「交流」「共創」「学習」って？

多様な市民活動をつなげ、さまざまな人とのつながりや賑わいを創出できるように、新しい施設の機能を整理しました。

- 交流** … 人と出会い、ふれあう場をつくる
- 共創** … 他の人・団体と一緒に活動する、行政と市民が連携する
- 学習** … 個々で学ぶだけではなく、「共に学びあう」活動を増やす



機能	場所・エリア	ワークショップご意見
交流	ホール	・予約なしで当日参加できるイベント ・映画鑑賞イベント
	ギャラリー	・フロンターレ（地元愛）推し ・展示物の販売
	保育	・地域の子どもの作品展示 ・部活、授業などの発表
	保育	・子育て支援イベントの際に高齢者をボランティアとして募集する ・子どもの居場所（ICTを利用した見守り）
	多目的・	・オンライン配信専用の部屋がほしい（Zoom、Skype等）
	会議・教養	・国際交流の推進 ・音楽を聴いたり、楽器を使える部屋
新規・拡充	・常に市民によるイベントがされている部屋 ・多世代で交流 ・施設のムービーを作って宣伝する	・カフェ（飲食可能スペース、本の閲覧も可） ・マルシェ（市場）
	図書館	・好きな姿勢で本を読みたい（床に寝転ぶなど） ・夜のおはなし会（夏に怪談など） ・本について語り合う、図書館に泊まる
その他	・若手が主催するイベント ・区民で新しいイベントを考える ・屋外広場と一体になったイベント ・まちと施設の垣根を無くす	
共創	ホール	・絵本などの演劇 ・演劇ワークショップ
	ホール	・提携している市町村、国、都市との交流
	ギャラリー	・活動発表（部活、授業など）
	保育	・一時預かり ・乳幼児親子のためのスペース
	多目的・	・デジタルものづくり設備（3Dプリンタなど）
	会議・教養	・市民のスキルアップ教室 ・地域で活動する人たちの紹介
新規・拡充	・音楽機器の設置（スピーカーなど） ・サテライトワーク	
	図書館	・リーディングサービス ・アウトリーチサービス ・持ち寄り文庫の新設（市民が持っている資料の活用） ・学校との連携（学校で使う資料を借りる）
その他	・施設を利用する回数によって無料で使える仕組み（スタンプカード式） ・最新のモノ、コトを常にトライアル（設備、プログラム、イベント） ・ワークショップなどのお知らせが伝わるしくみ（SNS活用）	
学習	ホール	・鑑賞教室 ・ビブリオバトル
	保育	・子育て講座 ・子育てグループへの支援
	多目的・	・fablabのような誰でも使えるものづくりスペース ・工作DIY
	会議・教養	・学習支援 ・勉強会
	新規・拡充	・歴史を学び、体験する ・災害のことを学ぶ
	図書館	・集中して読書するための個室 ・会話ができる学習スペース ・Wi-Fi環境 ・席予約をネットからしたい ・読む・調べるスペースを広く ・郷土資料の公開（市民の手で整理） ・専門書も気軽に借りたり閲覧できる ・専門家を交えた読書会 ・本のレビューを書いたり読んだりする
その他	・市民に学びたいことのアンケートをとる	

今回のワークショップでは、計5グループに分かれて、新しい施設でやってみたいことの見出し合いました。どのグループも「施設全体を使い倒す！」という勢いで、たくさんのアイデアが出ました。どのグループからも、地域住民みんなが安心して集い、憩える場所になること、新施設がまちに浸透・融合し、まち全体にさらなる交流がうまれること、新しい施設が今後の川崎を引っ張っていくような施設となること

新しい施設でやってみたいことはこれだ！

ついでに意見が多く出ました。次回のワークショップでは、第1回の意見を具体化する機能や仕様等について検討します。ご期待ください！

まだまだ掲載しきれないほど、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました！

## なんでもアンケート

ワークショップ終了後に参加者の皆さんからいただいた感想・ご意見をご紹介します。

同じグループの他の方の意見を聞くだけでも本当にバラエティがあり、興味や年代などによって全く違うと思った。それが宮前区民全員となったら…難しくても、ひとりでも多くの方がいいと思えるものにしていきたいです。

いろいろな人と交流もできたのでよかったです。このアイデアが実現できるといいなと思います。

小学生や中学生の若い方の意見も聞けて、大変興味深く刺激になりました。先入観なく参加させていただきましたが、今後は更に自分の意見も深めていけたらと思います。

たくさん意見も言えだし、大人の方の意見も聞けたので良かったです。今後、この町が良くなるようにいろいろ考えたり、きんちょうしていたりして疲れたけど参加できて良かったです。

## 今後のワークショップ

第4回までの日程が決定しました！

回	日付	場所	テーマ
2	9月12日（土）	川崎市 青少年の家	やりたいことを実現するための施設にするには？②
3	10月3日（土）	土橋小学校	宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える
4	11月7日（土）	土橋小学校	「行きたくなる」を考える ～年間スケジュールを考えよう～

今回のワークショップは来年の3月頃まで行われ、全9回を予定しています。（傍聴可）

**お問合せ**  
〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 明治安田生命川崎ビル3階  
川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課  
TEL 044-200-1981 FAX 044-200-3950